

# 令和5年度 南伊豆町立南上小学校グランドデザイン



## 静岡県の方針

「有徳の人」の育成

## 町の方針

目標「ふるさとを愛し、心豊かな人を育む」

【多様性の理解と対応を柱に】

- ・実現すべき令和の日本型教育
- ・ネイティブALTの活用
- ・学習困難児童等への学習支援 (特別支援・インクルーシブ)

## 学校教育目標

# 自ら考え行動し、共に伸びる子

## 児童の実態

- 明るく素直で真面目に取り組む
- 異学年の関わりが多く見られる
- 働くことを惜しまない
- 自分の考えを発言できる子が多い
- 新たな気付き、多様な気付き
- 一人でも行動できる強さ
- 困難に立ち向かう意志
- ☆自己肯定感 ☆実践力 ☆逞しさ

## 重点目標

# 自分で やってみよう!

## 学校経営目標

「楽しい学校」をみんなでつくる

- ①子供の心に寄り添う指導 (豊かな人権感覚)
- ②わかる授業の実践 (授業力をつける)
- ③地域連携の充実 (地域とのつながり)
- ④目指す子供の姿を考える (計画・反省)

## 保護者・地域の実態

- ・学校への関心、期待が大きい
- ・学校教育への理解があり、学校への協力を惜しまない
- ・保護者同士のつながりが強い
- ・地域連携が充実している
- ・地域の中の学校としての役割が大きい

## 学習プロジェクト

## 生活プロジェクト

### 〈知〉対話する

「じっくり考え、解決する力」

### 〈徳〉やってみる

「判断力・実践力」

### 〈体〉やりぬく

「やりぬく強い心と体」

**P**

- ◎ 根拠をもとに考え 対話を通して解決する子
- 協働・対話で課題を解決する、根拠となる理由を考える授業
  - ・なぜ・どうしてを考える
  - ・伝え合う力を育む
  - ・基礎的・基本的な学力

### ◎ 自ら判断し行動する子

- 規範意識
- 実践する力の育成
- リーダー性の育成
- 自己有用感、他者理解、思いやり

### ◎ ねばり強くやりぬく子

- ねばり強く取り組む心の育成
- 全校で取り組む、計画的な体力づくり
- 共に伸びる満足感

**D**

### 授業の充実

- 学び手の視点でつくる授業
  - ・追究したくなる 問題、課題の設定
  - ・対話する力の伸長
  - ・授業の振り返り、伸びの実感の共有
- ICTを生かした授業展開
- 基礎的・基本的な学力の定着

### 学級経営

- 子供に寄り添う指導
- 「認め合える」学級
  - ・支持的土壌づくり
  - めあての達成に向けた取組
  - 自己有用感・思いやり
    - ・自他の良いところ見つけ
- 保護者への情報発信
  - ・学級だより・学習カード

### 特別活動

- 主体的な活動の場
- 自己有用感を味わわせる
- 自主的・集団的活動の充実
  - ・児童会 ・委員会
  - ・縦割り ・係
- 学級活動の充実
  - ・合意形成 ・意思決定
- リーダー性の育成

### 健康安全教育

- 自分の身を自分で守る
  - ・知識と行動力
  - ・各種訓練
- 一人一人のめあてを明確にした体力づくり
  - ・年間を見通し、計画的に全校で取り組む業間運動

## 校内研修

「根拠をもとにして考え、対話を通して解決する子」

- ・課題を主体的に捉えて、表現する力や説明する力を磨く
- ・自分の思いや考えの理由や根拠を示しながら対話を通して解決する
- ・「子供の姿」で語り合う研修

## 地域連携

- コミュニティ・スクール推進 (推進委員会・双葉会・協働本部・上サポ・各種ボランティア)
- 地域素材・人材の活用
- 合同運動会
- 栽培 (愛国米、大根、さつまいも)

**C**

## 学校評価の重点項目

- 1 学校が楽しい 100%
- 2 理由や根拠を発表する 90%
- 3 人の役に立つことに進んで取り組む 95%
- 4 自他のよいところを見つける 100%
- 5 めあてをもった体力づくり 100%

**A**

## よりよい学校づくりのために

- 1 日課の見直し・改善
- 2 行事の改善・精選
- 3 会議の工夫 (ICTの活用)
- 4 通信票二期制の実施
- 5 「協働」で負担感の軽減